

■事後評価（社会資本総合整備計画（防災・安全））

さぬき市における暮らしを守る  
安全・安心な下水道づくり  
（防災・安全）（重点計画）

さぬき市下水道課

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

事後評価書

計画の名称	さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	さぬき市		
計画の目標					

さぬき市の下水道施設（雨水施設）の老朽化対策及び浸水対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。

1. 事業効果の発現状況 : 十分な効果があった ( 一定の効果があった ・ 効果がなかった )

改築が必要な施設に対し、緊急対策事業として前倒しで改築事業を行ったことで、早期の雨水排水設備の持続的な機能確保に寄与し、大雨時排水等による住民不安の一因を解消した。  
耐震化については、揚水機能確保を行う雨水排水設備に対し、前段階となる耐震診断及び耐震設計を終え、揚水機能確保の検討が可能となった。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・雨水出水時における雨水排水設備の持続的な機能確保率を、0%（0施設/7施設）（H30当初）から28.6%（2施設/7施設）（R4末）に上昇させる。
- ・浸水の防除に向けた地震時の揚水機能確保の検討に着手できる割合を0%（0施設/7施設）（H30当初）から13.7%（1施設/7施設）（R4末）に上昇させる。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考									
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)											
整備計画5箇年以内で下水道ストックマネジメント計画に位置づけられた、雨水ポンプ場の機能確保率 ストックマネジメント計画に基づいて対策した施設数（施設）／対策が必要な施設数（施設）	目標値： 0.0%	28.6%	28.6%	100%										
達成値： 雨水ポンプ場における揚水機能確保の検討に着手できる割合 揚水機能確保の検討に着手できる施設数（施設）／揚水機能確保の必要がある施設数（施設）	0.0%	0.0%	13.7%											
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	776百万円	A	776百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%	進捗率 (事業費ベース)	100.0%
事業実施費	合計 (A+B+C+D)	776百万円	A	776百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%		

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H30	H31	R2	R3	R4				
A07-001	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	塩屋ポンプ場	改築更新工事	さぬき市						235	235	100.0%	
A07-002	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	新開ポンプ場	改築更新工事	さぬき市						79	79	100.0%	
A07-003	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	鶴部ポンプ場	改築更新実施設計	さぬき市						4	4	100.0%	
A07-004	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	鶴部ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市						35	35	100.0%	
A07-005	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	塩屋ポンプ場	改築更新工事（緊急対策）	さぬき市						256	256	100.0%	
A07-006	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	新開ポンプ場	改築更新工事（緊急対策）	さぬき市						167	167	100.0%	
合計												776	776	100.0%			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	R2	R3	R4				
														0			
														0			
														0			
合計													0				

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	R2	R3	R4				
														0			
														0			
														0			
合計													0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	R2	R3	R4				
														0			
														0			
														0			
合計													0				

要素事業の事業進捗  
計画通り進捗（概ね計画通り進捗・進捗が不十分）

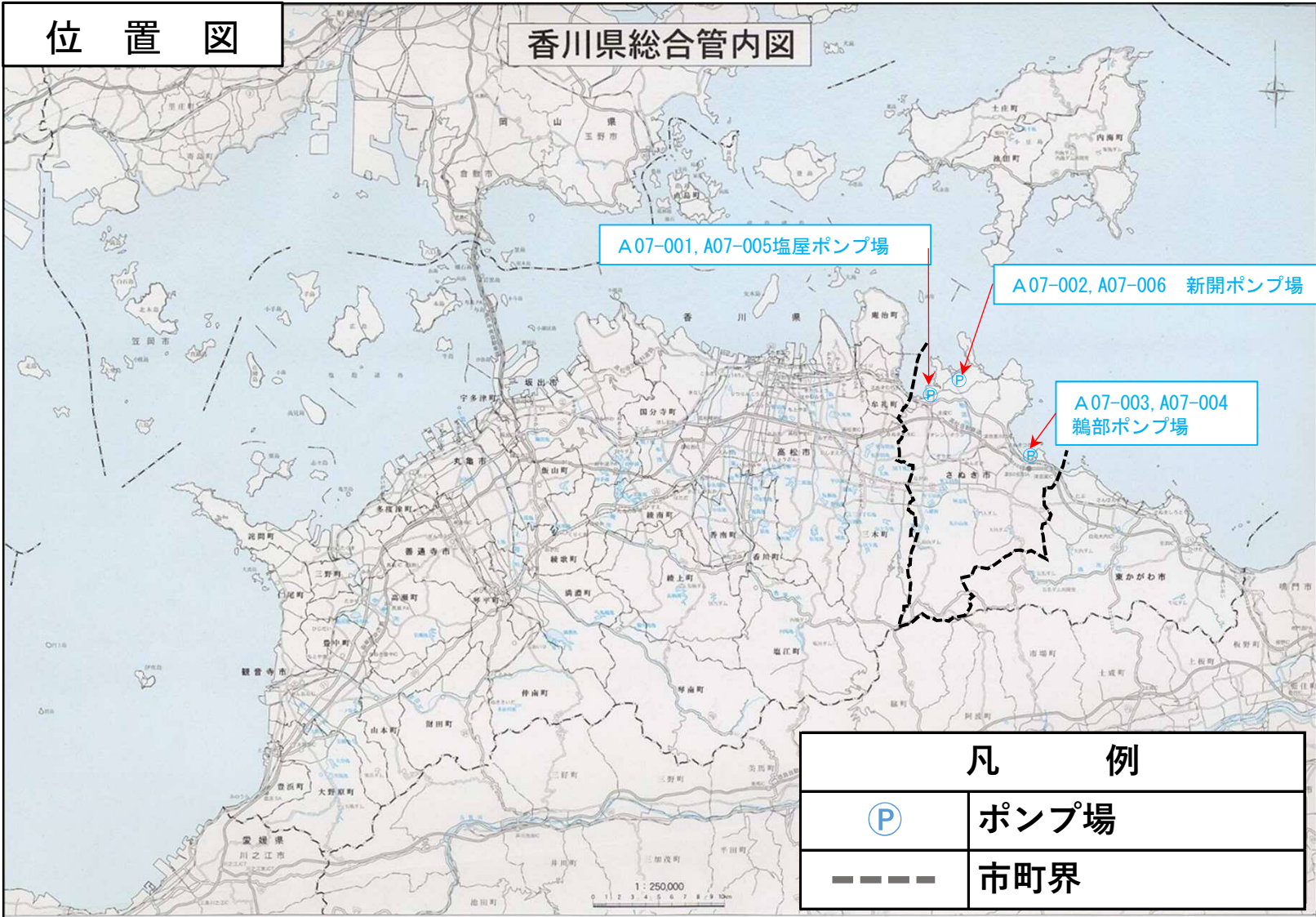
2. 今後の方針  
完了（計画見直し・継続）  
・ 鞆部ポンプ場に関して、改築及び耐震工事を非重点計画である市単独整備計画にて実施することとしている。本整備計画で改築及び更新を実施していない施設に関しても各計画に基づき、改築及び耐震工事を実施する。

## 事後評価書参考資料

### ■事後評価（社会資本総合整備計画（防災・安全））

さぬき市における暮らしを守る  
安全・安心な下水道づくり  
（防災・安全）（重点計画）

さぬき市



位置図

香川県総合管内図

A 07-001, A07-005 塩屋ポンプ場

A 07-002, A07-006 新開ポンプ場

A 07-003, A07-004 鞆部ポンプ場

凡 例

Ⓟ	ポンプ場
----	市町界

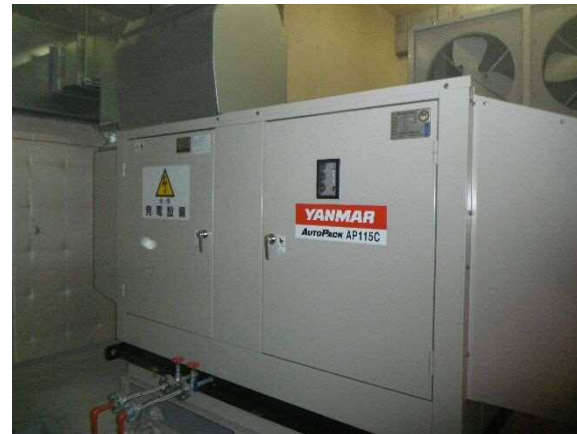
# 事業概要

## ■改築更新工事（2施設）



操作盤等

※雨水施設が対象



発電機

## ■改築更新設計（1施設）



沈砂池設備

## ■耐震診断、耐震設計



耐震診断、耐震設計

# 事業概要

事業名等	全体数	今回整備内容		残数	
		整備内容	完了数		
ストックマネジメント計画に基づく施設改築	7ポンプ場	改築更新工事	2施設 (1施設)	2施設 (1施設)	5施設
耐震性の確保、耐震化率の向上	7ポンプ場	耐震診断及び耐震設計業務	1施設	1施設	6施設

( ) は設計のみ